

入試解説 (各教科より)

<先進特待入試(4科&3科)>
(先進コース)

《国語》 先進特待入試

◆出題の形式

- | | | |
|-------|------------------|--------|
| [大問1] | 漢字 の問題 | 15点 |
| [大問2] | 小説文 の読解問題 | 40～45点 |
| [大問3] | 説明文 の読解問題 | 40～45点 |

◆[大問1] 漢字の問題

➤漢字の書き取り（各2点×5問）

➤漢字の読み（各1点×5問）

教育漢字からの出題です。

書きでは**同音異義語**が出題されます！

- ◆[大問2] 小説文の読解問題
- ◆[大問3] 説明文の読解問題

- 文字数は、それぞれおよそ3000字
- 文章のレベルは、小学生が読むものよりやや難しめです。

- ◆[大問2] 小説文の読解問題
- ◆[大問3] 説明文の読解問題

➤少し読んで理解できなくても、続きを読むと簡単に言いかえてあったり、繰り返し述べられたりしています。

あきらめないことが大事。

- ◆[大問2] 小説文の読解問題
- ◆[大問3] 説明文の読解問題

➤記述問題は、小説文・説明文の両方からそれぞれ1～2題ずつ出題します。

(20字程度から80字程度のもの)

- ◆[大問2] 小説文の読解問題
- ◆[大問3] 説明文の読解問題

記述問題の解き方

- 本文のどの部分が答えになっているかを探す。
- 指定された字数にあわせて文章を短くしたり、複数の文をつなげて長くしたりする。
- **単なる「書きぬき」ではありません。**

- ◆[大問2] 小説文の読解問題
- ◆[大問3] 説明文の読解問題

記述問題の答え方

「問い」に「答える」

「なぜですか」「理由を答えなさい」

⇒「～から。」

「どのようなことですか」

⇒「～こと。」

◆気を付けてほしいこと

文章題が2題あるので**時間配分**に注意。

本文中の語句や指示語についての問いには、**確実に**取り組む。

過去問に取り組み、問題構成や出題形式を**理解して**傾向をつかんでおきましょう。

《算 数》 先進特待入試

◆出題の形式

[大問1] 小問集合

各6点 × 10問

合計60点

[大問2] 途中式を要求しない文章題

各6点 × 2問

合計12点

[大問3] 記述式がある文章題

小問2題

答えのみの問題6点, 記述式8点 合計14点

[大問4] 記述式がある文章題

小問2題

答えのみの問題6点, 記述式8点 合計14点

[大問1] 小問集合について

- 計算のくふう
- 特殊算(仕事算, 通過算, ニュートン算など)
- 整数(約数, 倍数など)
- 割合
- 場合の数
- 平面図形, 立体 など

[大問2] 途中式を要求しない文章題

- 場合の数
 - 整数
 - 要素の個数 など
-
- 決まった解き方に当てはめればいい, という問題だけではなく, いくつか実験して規則や性質に気付く力や, 与えられた条件を表や図で整理する力を必要とする問題もあります。

[大問3] 記述式がある文章題 代数編

- 規則性
 - ニュートン算
 - 整数の性質 など
-
- 小問2つのうち1つは途中式や考え方の記述があります。
 - 記述は、答えが間違っていた場合に部分点を付ける目的で書いてもらいます。

[大問4] 記述式がある文章題 図形編

- 相似な図形に関する問題
- 立体の体積に関する問題 など
- 小問2つのうち1つは途中式や考え方の記述があります。
- 記述は、答えが間違っていた場合に部分点を付ける目的で書いてもらいます。
- 図形問題は解答用紙に図が用意されており、そこに記入した内容も汲み取って加点します。

全体を通してのポイント①

- 試験の構成は『後半の問題ほど難しい』とはなっていない。
- 大問1の中に難度の高いものも含まれ、それ以降の大問の中に難度の低いものも含まれる。
- 試験全体を見て、時間配分を決めることと見切りをつけて次の問題に進む勇気が大切。

全体を通してのポイント②

- 大問1の60点は合否に大きな影響を与えます。**特殊算はひと通り扱えるように**しましょう。
- 答えのみの問題は、**計算ミス(特に約分)**に十分気を付けてください。
- 記述式の問題は、記述内容にできる限り部分点を付けます。**解けなくてもあきらめずに考えたことを書いてください。**

《英 語》 先進特待入試

◆出題の形式 ①

- [形式1] **英単語・英文法の客観・記述問題**
20点程度
- [形式2] **会話(応答)の客観問題**
10点程度
- [形式3] **整序英作文の問題**
10点程度

◆出題の形式 ②

[形式4] 英文読解【英検3級程度】

説明文・スピーチ・会話文・
広告・手紙などの形式

40点程度

[形式5] 英作文の問題

条件英作文・自由英作文

20点程度

◆[形式1①] 英単語の問題 <入試過去問の出題例>

私は毎日7時に**学校**に行きます。

I go to (**school**) at seven o'clock every day.

☆英検4～3級程度の語彙・記述式

◆[形式1②] 英文法の問題 <入試過去問の出題例>

They enjoyed (**エ**) in the sea.

ア. swim イ. swam ウ. to swim **エ. swimming**

☆英検4～3級程度の英文法・語法

◆[形式2] 会話(応答)の4択問題

<入試過去問の出題例>

Boy: ()

Girl: I usually walk, but when it rains
I take the bus.

ア. What time do you leave home?

イ. Will you be free tomorrow?

ウ. How do you go to school?

エ. Where are you going?

☆英検4～3級程度の知識が必要

◆[形式3] 整序英作文の問題 <入試過去問での出題例>

母は私たちに寝るように言いました。

Our mother (us/bed/to/to/told/go).



Our mother told us to go to bed.

☆英検4～3級程度の文法・語法

◆[形式4] 英文読解

- ① 英文の量は300 words 前後
- ② 設問は本文の内容を問う
- ③ 解答は適語や英文の選択式・記述式

◆[形式5] 英作文の問題

・会話文中での和文英訳問題

Sam: 僕のラケットどこ? Yumi: It's here!

答え: *Where is my racket?*

・30語以上の英語で、あなたの夢を書いてください。

解答例) *My dream is to be a doctor.*

*I want to help many sick people all over the world
and make them happy.*

So I will study English hard at Yasuda Gakuen. (31語)

☆語彙・文法・表現の力を問います

好きなこと、教科 趣味、将来の夢など。

《理科》 先進特待入試

◆出題の形式

[大問1]	生物分野	15～18点	
[大問2]	化学分野	15～18点	
[大問3]	物理分野	15～18点	【50点】

各分野共通

- 生物・化学・物理から幅広く出題
- 用語や名称を問う問題
- 現象や原理、意義などを文章で説明する問題
- 表やグラフといった実験結果を読み取る問題
- 計算問題

【出題テーマ】

- 【生物】** 植物のつくりとはたらき
／生物と環境／動物の分類
／動物のつくりとはたらき など
- 【化学】** 物質の反応／物質の性質 など
- 【物理】** 電気回路／光と音／
力のつりあい など

《社 会》 先進特待入試

◆出題の形式

☆解答箇所 25箇所前後

☆地理・歴史・公民⇒大問3つの構成

☆配点:3分野ともに同じ割合(歴史分野少し高め)

☆一問一答形式、関連展開形式 など

☆各回に論述問題あり

☆地図・資料・グラフなどを参考に意見を
書けること

☆解答が論理的であること

◆地理分野 日本から主に出題

漢字で答える 地図、農業、漁業、工業から幅広く出題

地図から選ぶ問題 因果関係を問う問題

グラフを見て考察する問題 など

◆歴史分野 幅広く出題

漢字で答える 基本的な知識を答える問題

因果関係や正誤を問う問題 時代順の並び替え問題

歴史的事象や資料を見て考察する問題 など

◆公民分野 時事問題あり

漢字で答える エネルギー問題 国際関係 人権問題

基本的な知識を答える問題 グラフ・資料から読み取る問題

世界遺産に関する問題 など



受験生の皆さん

頑張ってください!!

ワン次郎 

(安田学園 生徒会キャラクター)

入試解説

(各教科より)

<先進特待入試>
(先進コース)

公立一貫校型(適性検査)

《適性検査Ⅰ》 先進特待入試 (先進コース)

【出題の方針】

文章の論旨を客観的に読み取る力
必要な情報を総合して考える力
自分の考えを自分の言葉で
わかりやすく表現する力

をみる。

☆大問を1問とし、小問3問で構成 (国語)

適性検査 I において大切なこと

以下の三者と**対話**することが大切です。

①

②

③

昨年度の問題

- ◆課題文 *2つ合わせて3500字程度の本文量
文章1『自分を変えたい: 殻を破るためのヒント』(論説文)
文章2『野良猫を尊敬した日』(随筆文)

◆設問

(問題1・2) 文章1・2の内容理解(文章横断あり)

(問題3) 文章1・2をふまえての意見文

→ 400~440字で記述

今年度の問題

◆課題文

説明的文章・文学的文章から2つ

◆設問

(問題1・2) 文章1・2の内容理解(文章横断あり)

(問題3) 文章1・2をふまえての意見文

→ 400～440字で記述

昨年度から変化はありません。

公立一貫校型入試の対策により十分対応可能な
問題です。

解答作成のポイント

◆設問

◎内容理解(2問)

…理由説明・内容説明(言い換え)

(例1)文章1の傍線部①の内容は、文章2のなかではどのように書かれていますか。

〇〇字以内で書きぬきなさい。

(例2)傍線部②とありますが、なぜですか。

〇〇字以内で説明しなさい。

解答作成のポイント

◆設問

◎意見文(1問)

…2つの課題文をふまえての意見文

…400字～440字

※「書くときの条件」と「きまり」が書かれている
ので良く確認すること。

解答作成のポイント

◆意見文のテーマ例

・2023年度入試(2/1)

あなたは、本校での学校生活を送る上で大切なことは何だと考えますか。

・2022年度入試(2/1)

他者とのコミュニケーションにおいて大切なことは何だと考えますか。

解答作成のポイント

◆意見文作成のポイント

①具体例と意見を区別する。

例：私は中学校で充実した学校生活を送りたい。

たとえば、クラブ活動においては、

②因果関係を意識する。

例：昨日雨が降った。**だから**、本日の運動会は中止だ。

今日は欠席します。**なぜなら**、体調がすぐれないからです。

③設問の条件や決まりに従う。

解答作成のポイント

◆減点のポイント

- ・字数指定(400～440字)を守っていない →減点対象
- ・字数指定(400～440字)の半分未満 →0点
- ・書きかけで終わってしまっている →0点
- ・原稿用紙の使い方が守られていない →減点対象
- ・誤字脱字や
主述のねじれ等、表現上のミス →減点対象

※ 字の汚さは減点対象としないが、
読めなければ採点できません。

最後に

◎次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

- ①文章をしっかりと「読む」ことが大切。
- ②問いに「答える」ことが大切。

上の2つのことを丁寧にトレーニングしていくと、
本番での高得点が期待できます。
がんばってください！

《適性検査Ⅱ》 先進特待入試 (先進コース)

【出題の方針】

個別の知識をもとに、それらを活用する総合的な課題解決能力をみることを重視する。

☆大問3問(小問数はそれぞれ3~4問)

☆大問1:算数、大問2:社会、大問3:理科

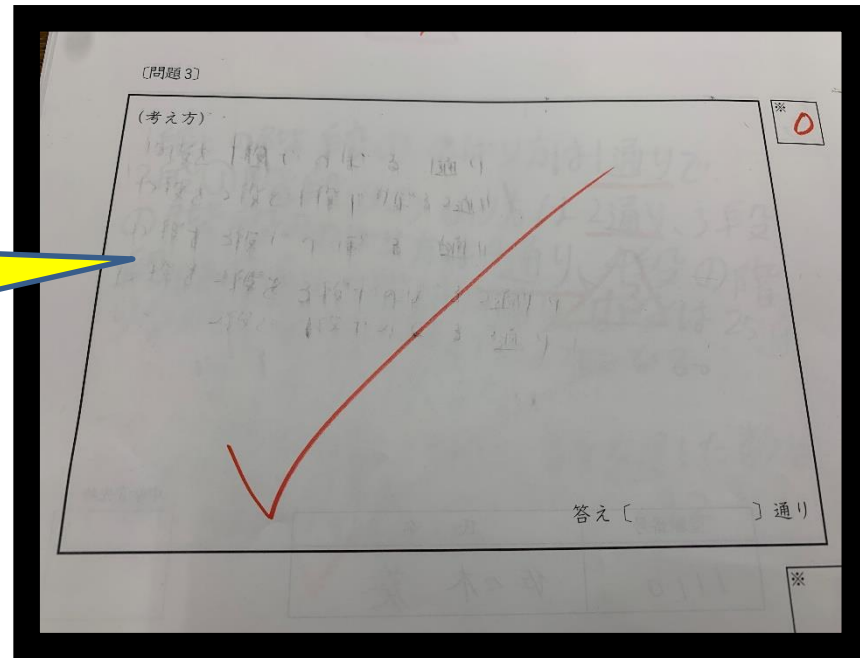
<適性Ⅱ & Ⅲ共通> 理由説明問題のポイント

- ◆ 解答の理由説明を記述する問題はすべての回に1問以上あります。
- ① 普段から、数式・表と日本語を混ぜた答案を作り、読めるか確認してください。
 - ↳ 一方だけ並べるのは「説明」とは言えません。
- ② 正しい理解を簡潔に。ウソや誤りは書かない。
 - ↳ 加点対象
 - ↳ 減点対象

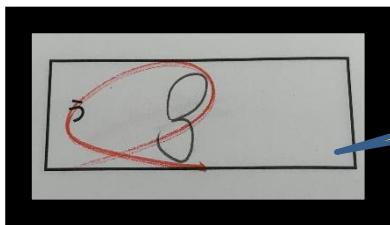
その他・基本的なこと

★書き直さないのならば、
一度、書いた答案は消さないこと。

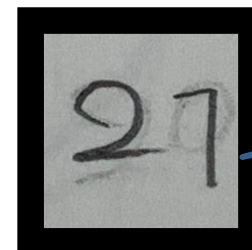
**【消し跡】には点数は
あげられません**



★文字・数字はていねいに書くこと。
特に「2」・「3」・「5」・「8」 や 「1」・「7」・「9」に注意。
↳ほぼ毎年困っており、最悪の場合、バツです。



「3」? 「8」?



「21」? 「27」?

◆[大問1] 算数に関する問題

会話文を読んで、指示された操作や実験を行い、結論を求める問題が出題されます。

操作の回数が増えたときに、**状況をイメージする力**や、**状況を考察する力**が問われます。

<過去の出題テーマ>

整数の性質，トーナメント，パスカルの三角形，サイコロの展開図，折り紙，カードの並べ替え，
フィボナッチ数列 など

◆[大問1] 算数に関する問題

<過去の出題例①>

イメージする力

太郎：じゃあ、ぼくは、図3のように切ってみるよ。ぼくが使った折り紙は、対角線の長さが12cmの正方形で、対角線で半分に折って、できた直角二等辺三角形を2回折って、重ねたものだよ。

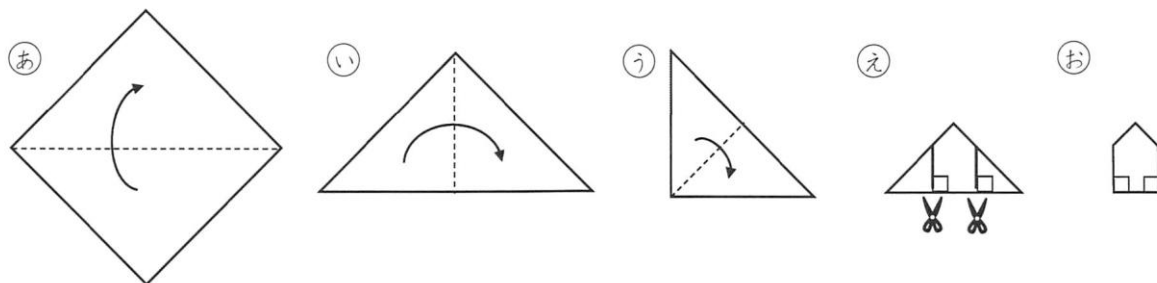
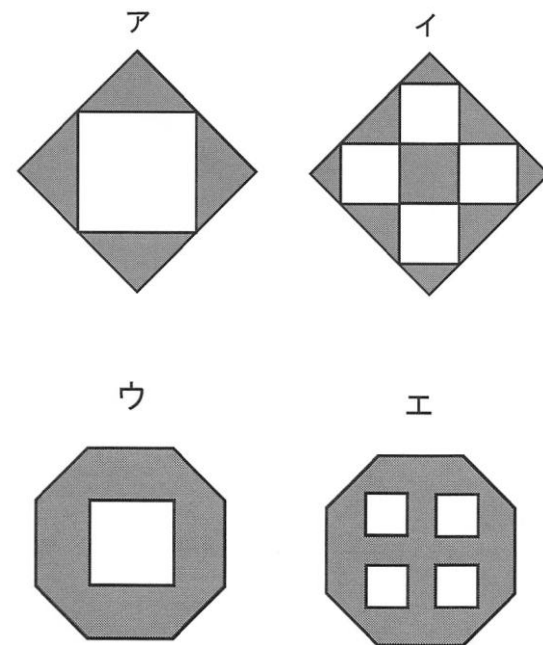


図3

花子：切る場所は決まっているの。

太郎：図3の(e)の直角二等辺三角形の最も長い辺を3等分するように、2か所で切り、(o)のようにするよ。

花子：なるほど、面白い形になりそうね。



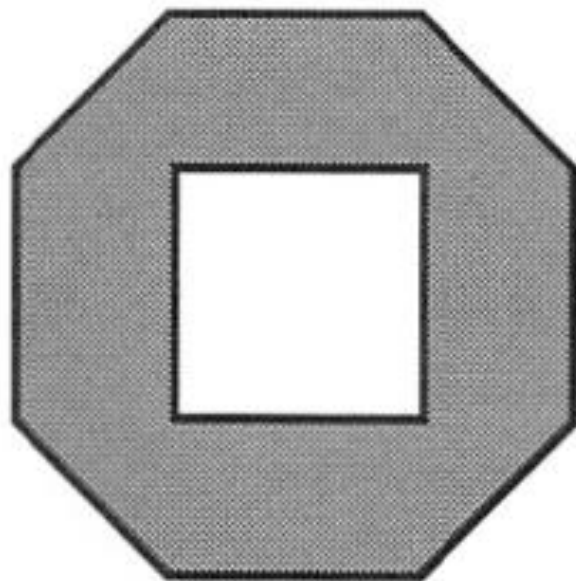
折り紙を広げたときの形はア～エのどれでしょう。

◆[大問1] 算数に関する問題

＜過去の出題例①＞

イメージする力

ウ



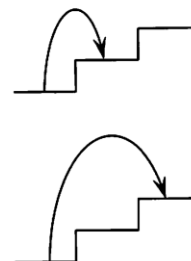
◆[大問1] 算数に関する問題

<過去の出題例②>

考察する力

先生：図1のように、階段をのぼるのに1度に「1段」または「2段」しかのぼることができずとします。たとえば、2段の階段は、「1段」を2回でのぼる方法と、「2段」を1回でのぼる方法の2通りののぼり方があります。では、5段の階段ののぼり方は、全部で何通りありますか。

図1



太郎：「1段」と「2段」ののぼり方をまぜてのぼってもいいのですか？

～ 中略 ～

先生：そうですね。フィボナッチ数列とは、前の2つの数字の和が次の数字になるという数列です。

太郎：この数列と階段の問題に関係があるのですか？

先生：1段の階段ののぼり方は全部で1通り、2段の階段ののぼり方は全部で2通り、3段の階段ののぼり方は全部で3通り、4段の階段ののぼり方は全部で5通り、5段の階段ののぼり方は全部で 通りとなりますよね。何か気がつきませんか？

太郎：フィボナッチ数列と同じになっています。

先生：そうですね。でも、これは偶然くうぜんではありません。たとえば、4段目の階段にのぼるには、2段目から「2段」でのぼる方法と3段目から「1段」でのぼる方法があります。2段目へののぼり方は全部で2通り、3段目へののぼり方は全部で3通りあるので、4段の階段ののぼり方は全部で、 $2+3=5$ 通りとなるのです。

◆[大問1] 算数に関する問題

＜過去の出題例②＞

考察する力

[問題2] 8段の階段ののぼり方、12段の階段ののぼり方は全部で何通りありますか。それぞれ求めなさい。

[問題3] 階段をのぼるのに1度に「1段」または「2段」または「3段」しかのぼることができないとします。15段の階段ののぼり方は、全部で何通りありますか。

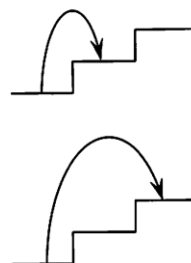
◆[大問1] 算数に関する問題

<過去の出題例②>

考察する力

先生：図1のように、階段をのぼるのに1度に「1段」または「2段」しかのぼることができません。たとえば、2段の階段は、「1段」を2回でのぼる方法と、「2段」を1回でのぼる方法の2通りののぼり方があります。では、5段の階段ののぼり方は、全部で何通りありますか。

図1



太郎：「1段」と「2段」ののぼり方をまぜてのぼってもいいのですか？

(2) 34通り, 233通り
(3) 5768通り

～ 中略 ～

先生：そうですね。フィボナッチ数列とは、前の2つの数字の和が次の数字になるという数列です。

ここが(2)のヒントになっています

太郎：この数列と階段の問題に関係があるのですか？

先生：1段の階段ののぼり方は全部で1通り、2段の階段ののぼり方は全部で2通り、3段の階段ののぼり方は全部で3通り、4段の階段ののぼり方は全部で5通り、5段の階段ののぼり方は全部でえ通りとなりますよね。何か気がつきませんか？

太郎：フィボナッチ数列と同じになっています。

先生：そうですね。でも、これは偶然^{ぐうぜん}ではありません。たとえば、4段目の階段にのぼるには、2段目から「2段」でのぼる方法と3段目から「1段」でのぼる方法があります。2段目へののぼり方は全部で2通り、3段目へののぼり方は全部で3通りあるので、4段の階段ののぼり方は全部で、 $2+3=5$ 通りとなるのです。

(3)を解くためには、この説明の意味をしっかりと理解する必要があります。

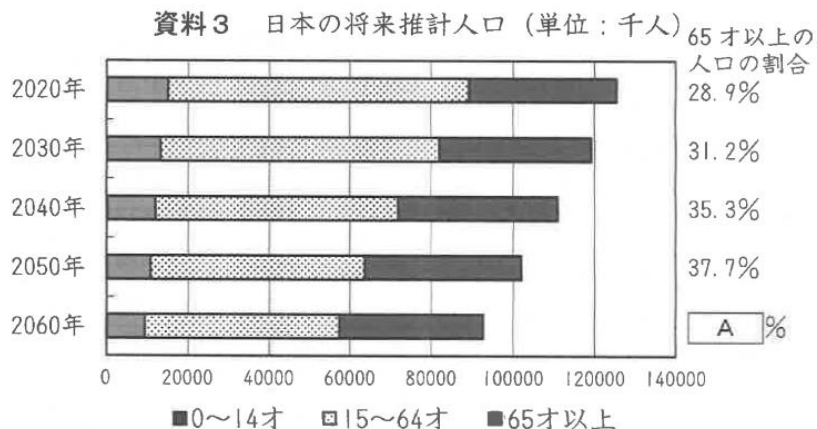
◆[大問2] 社会に関する問題

社会問題に関連する資料や会話文から、複数の**グラフ**や**資料**、**年表**などを関連づけて 読み取り、考察する力をみる。(2/1、2/2、2/4共通)

過去の出題例・・・

主に地理分野から
(SDGs、輸送、消費行動など)

資料3、4から読み取ることができる、今後の日本における社会保障制度に関する問題点について説明しなさい。



（『日本国勢図会 2021/22』より作成）

資料4 社会保障給付費の見通し（単位：兆円）

	2018年	2025年	2040年
子ども・子育て	7.9	10.0	13.1
介護	10.7	15.3	25.8
医療 ^{いりょう}	39.2	47.8	66.7
年金	56.7	59.9	73.2
その他	6.7	7.7	9.4

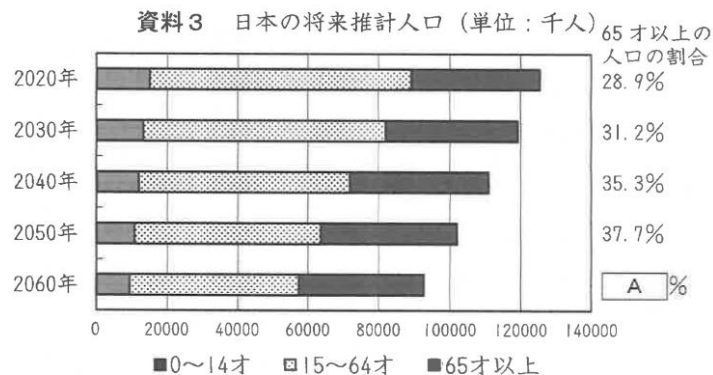
▪ ①働く世代の人口が減っている

▪ ②社会保障給付費が増えている

👉 少ない働く世代で多くの高齢者を支えなければならず、社会保障の維持が難しくなる



資料3 日本の将来推計人口 (単位: 千人)



(『日本国勢協会 2021/22』より作成)



資料4 社会保障給付費の見通し (単位: 兆円)

	2018年	2025年	2040年
子ども・子育て	7.9	10.0	13.1
介護	10.7	15.3	25.8
医療	39.2	47.8	66.7
年金	56.7	59.9	73.2
その他	6.7	7.7	9.4

<ポイント>

- ①聞かれている**問い**に対して、
しっかりと答える。
- ②思いついた事を**すぐ書かない**。
- ③書くことが**整理出来たら**、
自信を持って書く。

◆[大問3] 理科に関する問題

【生物分野】

『身近な植物の反応』をテーマに、データを分析する力、考察力、課題点を記述する表現力をみる。

【物理分野】

『物体にかかる力』をテーマに、会話文の内容、図やグラフを分析する力、分析過程を説明する力をみる。

◆[大問3]

理科の問題を解く上での注意点

- ① 文章読解力・結果の分析力
- ② 文章表現力・結果の解釈の表現
- ③ テーマの基礎知識

《適性検査Ⅲ》 先進特待入試 (先進コース)

【出題の方針】

個別の知識をもとに、それらを理数系の課題に活用する総合的な解決能力をみる。

☆大問2問(小問数は3~4問)

☆算数分野のみ

出題内容は

適性Ⅱの算数分野と同様

となります。

安田学園中学校2024年度入試 出願等について

		3科(国語・算数・英語)[2/1午前のみ] 4科(国語・算数・理科・社会)					
		2024年度			2023年度実績		
		募集人数	web出願期間	入学手続き 締切	倍率	ボーダー	
2月1日	午前	30	1/10(水) ~試験前日 10時締切	2/10(土) 13時締切	2.1	190	63%
	午後	25			2.6	177	59%
2月2日	午前	20			5.0	200	67%
	午後	10			6.7	191	64%
2月3日	午前	5			7.9	186	62%

試験日	2月1日(木)午前				試験日	2月2日(金)午前				試験日	2月3日(土)午前			
募集人数	30名(2/1午前/3科入試と合わせて)				募集人数	20名				募集人数	5名			
入場時間	7時50分				入場時間	7時50分				入場時間	7時50分			
集合時間	8時20分				集合時間	8時20分				集合時間	8時20分			
試験時間	8:30~9:20	50分	国語	100点	試験時間	8:30~9:20	50分	国語	100点	試験時間	8:30~9:20	50分	国語	100点
	9:35~10:25	50分	算数	100点		9:35~10:25	50分	算数	100点		9:35~10:25	50分	算数	100点
	10:40~11:10	30分	理科	50点		10:40~11:10	30分	理科	50点		10:40~11:10	30分	理科	50点
	11:25~11:55	30分	社会	50点		11:25~11:55	30分	社会	50点		11:25~11:55	30分	社会	50点
試験日	2月1日(木)午後				試験日	2月2日(金)午後								
募集人数	25名				募集人数	10名								
入場時間	13時50分				入場時間	13時50分								
集合時間	14時20分				集合時間	14時20分								
試験時間	14:30~15:20	50分	国語	100点	試験時間	14:30~15:20	50分	国語	100点					
	15:35~16:25	50分	算数	100点		15:35~16:25	50分	算数	100点					
	16:40~17:10	30分	理科	50点		16:40~17:10	30分	理科	50点					
	17:25~17:55	30分	社会	50点		17:25~17:55	30分	社会	50点					
合格発表	当日22:00~翌日10:00				合格発表	当日22:00~翌日10:00				合格発表	当日22:00~翌日10:00			

		適性検査(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)					
		2024年度			2023年度実績		
		募集人数	web出願期間	入学手続き 締切	倍率	ポーター	
2月1日	午前	50	1/10(水) ~試験前日 10時締切	2/10(土) 13時締切	2.4	192	64%
2月2日	午前	40			2.7	190	63%

試験日	2月1日(木)午前				試験日	2月2日(金)午前			
募集人数	50名				募集人数	40名			
入場時間	7時50分				入場時間	7時50分			
集合時間	8時20分				集合時間	8時20分			
試験時間	8:30~9:15	45分	適性Ⅰ	100点	試験時間	8:30~9:15	45分	適性Ⅰ	100点
	9:30~10:15	45分	適性Ⅱ	100点		9:30~10:15	45分	適性Ⅱ	100点
	10:30~11:15	45分	適性Ⅲ	100点		10:30~11:15	45分	適性Ⅲ	100点
合格発表	当日22:30~翌日10:00				合格発表	当日22:30~翌日10:00			

先進特待入試/入試科目・配点・時間

4科、3科入試

①4科 国語・算数・理科・社会
国語・算数は各100点(各50分)
理科・社会は各 50点(各30分)

②3科 国語・算数・英語 各100点(50分)

英語の問題は
英検4級～3級
レベル
(4級50%-3級
50%出題)

適性検査型入試

(適性検査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)

①各100点 300点満点

②適性検査Ⅰ(45分)…国語分野

適性検査Ⅱ(45分)…算数・社会・理科分野

適性検査Ⅲ(45分)…算数分野

先進特待入試/特待制度

(特待A) 入学金半額免除＋6年間授業料全額免除

(特待B) 入学金半額免除＋3年間授業料全額免除

(特待C) 入学金半額免除＋1年間授業料全額免除

(特待D) 入学金半額免除

その他

1. 2/1から受験することをお勧めします
(80%の受験生が2/1受験)
(他回に比べ、合格者を多く発表するため)
2. 補欠合格の発表はありません
3. 複数回受験をお勧めします
(受験料1出願20,000円、2出願以上30,000円)
4. 特待は合格発表と同時にとなります。

<出願・発表・入学手続き> すべてホームページから

◇Web出願

1月10日10:00～試験前日12:00

受験料2万円（複数回受験3万円）

[コンビニ払い or クレジットカード]



◇受験票 受験料入金後
マイページよりプリントアウト

(郵送する提出書類はありません)



◇追加出願 1月31日(水)10:00まで
マイページより追加出願

*写真はデータ(2MBまで/JPEG・PNG)



◇受験日当日：受験票を忘れずに持参

<出願・発表・入学手続き>
すべてホームページから

<すべての回共通>

◇インターネット発表

試験当日22時～翌日10時

(適性検査型試験当日22時30分～翌日10時)

[上記日程以外の確認はできません]

◇Web入学手続

発表日～2月10日13時まで

入学金・入学準備費用支払い

インターネット・プリンター環境がない場合

本校窓口でパソコン・プリンターを準備

○期間：1月10日(水)～2月10日(土)9:00～16:00
＜日曜日を除く＞

○準備するもの：

①現金またはクレジットカード(受験料支払い用)

②メールアドレス
受信内容がすぐに確認できるアドレス

③受験生写真データ

試験日当日
新型コロナウイルス感染症・
学校感染症感染等の入試代替日

2024年2月21日(水)8:20

受験日当日7:00~8:00の間に
入試広報フリーダイヤル0120-501-528
に連絡

●保護者控室

- 1受験生1人分の座席を用意
- 受験番号が保護者控室の座席番号

●昼食場所(2/1、2/2)

- 安田学園の午前入試と午後入試を両方受験される方対象に予約制で提供
(受験生+保護者1名)

- 2024年1月10日よりHPで予約スタート
(先着順受付)

お願い

- ①出願の際、常時ご確認できるメールアドレスで登録をお願いします。
- ②「お知らせ」「変更点」等はすべてホームページで発表させていただきます。

過去問販売



安田学園価格

¥1,800-

市販

¥2,200-

お帰り口で販売

その他

何かご質問がありましたら

①本日の個別相談

②電話で問い合わせ

0120-501-528 (入試広報部直通)

③メールで問い合わせ

nyushi@yasuda.ed.jp (入試広報部)